

(第1回) 地域コミュニティのあり方検討委員会 会議録

- 日 時 平成30年5月14日(月) 午後7時00分から午後9時10分まで
- 場 所 西条市役所 庁舎新館4階 404会議室
- 出席者 委員(15名)
 - 青野 信樹 委員 阿蘇 浩造 委員 井上 康 委員
 - 宇佐 裕次 委員 岡本 将広 委員 川上 善秋 委員
 - 黒河 幸子 委員 白石 澄子 委員 田口 勝三 委員
 - 田口 勝敏 委員 處 淳子 委員 野島 貴子 委員
 - 野田ゆり子 委員 坂東 君良 委員 渡部 克彦 委員
- アドバイザー(1名)
 - 櫻井 常矢(高崎経済大学 地域政策学部 地域づくり学科 教授)
- 事務局(4名)
 - 田村三智子(企画情報部 市民協働推進課長)
 - 井上 直樹(企画情報部 市民協働推進課 協働推進係長)
 - 戸田 和宏(企画情報部 市民協働推進課 地域組織係長)
 - 竹内 敏博(西条市市民活動支援センター)
- 会次第
 - 1 開会
 - 2 市長挨拶
 - 3 委員紹介(自己紹介)
 - 4 事務局及びアドバイザー紹介(自己紹介)
 - 5 委員会の設置経緯について(事務局説明)
 - 6 地域コミュニティの全国的動向と西条市の現状について(講話)
 - 7 議題
 - (1) 委員長及び副委員長の選出について
 - (2) 委員会の運営について
 - (3) 委員会の検討項目及びスケジュールについて
 - (4) その他
 - 8 閉会

○ 議題審議要旨

事務局	議題（１）委員長及び副委員長の選出について、事務局から説明する。
事務局	本委員会では、「地域コミュニティのあり方検討委員会設置要綱」第５条の規定により、委員長及び副委員長は、委員の皆様方の互選により定めるとしているが、この件について、意見はないか。
田口勝三委員	私は、連合自治会の会長を務めているので、本来であれば、私が委員長を務めるべきかとも考えるが、この委員会には、若い方も多くおられるので、若い方をお願いしたい。 どなたか適任の方がいらっしゃるなら、ご推薦いただければと思う。
事務局	他に意見がないようなら、事務局より提案してよろしいか。 (異議なし) 事務局案として、委員長を岡本将広委員、副委員長を野島貴子委員をお願いしたい。 (拍手) それでは本委員会の委員長は岡本将広委員に、副委員長は野島貴子委員にお願いする。
委員長	(委員長挨拶) それでは、議題（２）委員会の運営について、事務局から説明をお願いします。
事務局	この委員会は、一般の方にも傍聴できるよう公開とし、委員会の日程、委員名簿、会議録要旨及び報告書については、市ホームページ等で公開することとしたい。 また、会議の傍聴にあたり、傍聴要領を定めたい。
委員長	事務局からの説明について、質問等はないか。
處委員	会議録を市ホームページに掲載する前に各委員が内容を確認する機会はあるか？
事務局	事務局で作成し、委員長に確認いただいた後、市ホームページに掲載する予定であるが、掲載前に確認したいということであれば、その確認方法を決めたい。
委員長	現状では、私が確認した後、公開されることになるので、問題があるようであれば、意見をお願いします。

井上委員	<p>会議の終了後、掲載までの期間は、どれくらい掛かるのか？</p> <p>1～2週間の間、委員が確認していたら時間が掛かるのではないかな。</p>
事務局	<p>2時間の会議を文字にし、要約の上、メール等で委員の皆さんに確認してもらうのは、メールに気づくまでのタイムラグなども考えると、時間が掛かることは間違いない。</p> <p>自らが発言した内容だけを確認してもらうという方法であれば、時間も短縮できると考える。</p>
處委員	<p>ある勉強会に参加した際に作成された会議録を見たときに、発言した内容とまったく違うことが会議録となっていた。</p> <p>役職や自分のプロフィールが違っているなど、取るに足りないことかもしれないが、自分の発言に関しては、誤解を生まないように確認したいと思う。委員の皆さんもそれぞれ、役職を持たれ、影響力はゼロではないと思うので、確認させてもらえるならありがたいという希望である。</p> <p>あと、1点、会議の傍聴者に会議を傍聴した際の感想をもらうことはあるのか？</p>
事務局	<p>現状では、傍聴のみと考えているが、アンケートを用意し、記入してもらうというやり方にするには出来る。</p>
處委員	<p>せっかく傍聴に来られたのであれば、感想などを書いてもらった方が良いと思う。</p>
委員長	<p>〇〇委員と名前を出す必要はあるのか？</p>
事務局	<p>名前を出す方法もあるし、</p> <p>A委員、B委員というようにアルファベットで表記する方法もある。</p>
委員長	<p>委員会を進める上で、活発に意見が出る方が良いと思う。名前が出ることで、発言が出にくくなるとも考えるが、皆の意見はないか？</p>
野島委員	<p>会議録を確認させてもらえるのであれば、名前が出て納得できるので、私も賛成である。A委員という表記であれば、プレッシャーはないと思うが、会議録を確認させてもらえるのであれば、活発に意見を言える。</p>
井上委員	<p>委員名簿には、所属まで掲載されるのか？所属を入れることで、どこの誰だと特定できる。</p>
阿蘇委員	<p>名前を入れ、誰が、どんな発言をしたかと、はっきり残した方が良い。批判されることがあっても、それは構わないと思う。</p>

委員長	それでは、会議録の確認が必要な方は、確認を行うという形では、どうか？
坂東委員	ホームページに掲載された後に修正も出来ると思う。このような会で意見を言うということは、自分の言葉には責任をもって、完全にオープンにし、内容が違うということがあれば、修正を行えば良いのではないか。確認の方が大変だと思う。
井上委員	掲載されてからの修正だと、おそらく最初の内容が走ってしまい、修正しても駄目だろう。会議録を確認する期限を決めて、返事がなければ、それでいくというように、早くできる方法でやった方がよい。 パソコンのメールで送ってもらえれば確認できる。
委員長	市ホームページは、ユーザー登録のようなもので、メンバーだけが見ることができるような機能はあるのか？
事務局	市のホームページにそのような機能はないので、何らかのアプリケーションや民間のサービスを利用する以外に方法はない。
田口勝敏委員	会議録のイメージはどのようなものか？詳細なことが書いてあるのであれば作成に時間が掛かるだろう。
事務局	一言一句を会議録に残すわけではない。例えば同じことを繰り返し発言しても1回の発言とするなど。また、方言などを修正することはある。
委員長	同じような委員会で前例はあるか？
事務局	市民活動支援センターを設立した時の委員会では、事務局が会議録を作成し、委員長に確認してもらおうという、今回の委員会と同様の方法をとった。
委員長	特に問題はなかったか？
事務局	特に問題はなかった。あまり、ホームページが見られていなかっただけかもしれないが、人に見られる、見られないということではなく、自分の発言と意図が違うものが残るということは良くない。
委員長	確認したい方だけ確認して、レスポンス良くやっていくという方法もあるが、他に会議録を確認したいという方はいるか？
處委員	意図していないことが出るということを経験したことがあるので、心して発言するつもりではあるが、会議録を確認するためのタイムラグや手間が掛かるということであれば、委員長に一任するという方法でも私は構わないが、会議録を確認したいという気持ちもある。

事務局	<p>会議録を確認してもらうために、あまりにも時間と労力が掛かるようであれば、やはり委員長に一任するというように、やり方を途中で変えることもできる。</p> <p>また、井上委員の言われるように、仮に委員の全員がメールを利用しているのであれば、委員全員にメールで送付し、何日までに確認してもらうという方法もできるが、その前提として、メールを利用していない方はおられるか？</p>
委員長	誰もおられないようなので、第1回目は、全員にメールで送付してみてもどうか？
田口勝敏委員	ワードやエクセルが利用できるパソコンのメールか？
事務局	タブレットやスマートフォンでもワードやエクセルが確認できればよい。
委員長	では、第1回の会議録は、全員に配布する。以後はやってみて考えるということで。
事務局	何日以内にホームページに掲載しなければならないと決まっているわけではないが、2回目が開催されるまでには掲載したいと考えている。
田口勝三委員	<p>委員として責任をもって発言をしないといけないというのはよくわかる。しかし、委員の名前を出すということで、自分の本当の意見が言い辛いということもあるのではないか。委員の名前は出さずに、誰が発言したとわからないほうがいいのではないか。</p> <p>そうすれば、手間も掛からないし、逆に良いと思う。</p>
委員長	匿名にするということか？
田口勝三委員	匿名というわけではなく、発言の要旨を箇条書きにしてはどうか？
委員長	確かにその方が、意見も出やすいと思うがいかがか？
阿蘇委員	色々な意見が出ているが、市役所全体では、会議録は、委員だけにとどめているのか、それとも名前まで入れているのか？
事務局	<p>どちらの場合もある。また、名前を入れなくても発言内容で特定できてしまう場合もある。</p> <p>また、今後は、5人ずつ、3グループで話し合うということも想定しているが、グループで話し合った内容は、話し合った結果を会議録に載せることになるので、発言しても名前が出てこないこともある。</p>

阿蘇委員	<p>それでは地域コミュニティのあり方検討委員会としては、〇〇委員と名前を載せる方向性で、内容は委員の確認をとるということで良いのではないかと。いつまでにホームページに掲載するという期限がないわけであるし、次の委員会までに掲載すればよいということなら、それぞれに確認していただいた上で掲載した方が良いと考えるが、いかがか。そのルールをここで決めていただければいいのではないかと。今回の議題の中で、その後の更新方法も決めれば良いと思う。</p>
委員長	<p>名前を載せる必要があるか、載せるならその内容を確認することだが、名前を載せないことで色々な意見が出やすいということもあると思うが、まず、名前を載せるか、載せないかの結論を出したい。</p> <p>では、名前を載せ、〇〇委員のように会議録をつくる案で賛成の方は挙手をお願いします。</p> <p>(挙手多数)</p>
委員長	<p>それでは、名前を載せるという方向で。</p> <p>あとは、会議録の確認については、全員で確認するというところで、1週間くらいあればよいか？その1週間で確認し、返事がない場合は、問題なかったということによいか？</p>
事務局	<p>返事がない場合は、承認していただいたということでよければ、手間が省ける。</p>
委員長	<p>では、名前を載せ、会議録については、メールで確認をとるということで。名簿については、どのようにするのか？</p>
事務局	<p>報告書に名簿を載せる予定なので、報告書を作成する秋ごろまでに、また相談させてもらいたい。</p>
委員長	<p>傍聴に来られた方へのアンケートについては、いかがか？私も意見をもらった方が良くと思う。</p>
事務局	<p>受付をした際に用紙を渡し、帰る際に出してもらえば、特に手間も掛からない。</p>
委員長	<p>出来れば、選択方式で、何らかの答えを導き出すようなものであった方が良くはないかと。</p>
事務局	<p>手間も掛からないし、意見はいただいた方が良く考える。</p>
委員長	<p>それでは、傍聴する方には、アンケートを取るということで、よろしいか？</p> <p>(異議なし)</p> <p>他に何かないか？</p>

井上委員	傍聴者の録音禁止はわかるが、委員の録音は、構わないか？
事務局	委員の録音は、想定していなかった。
處委員	事前に録音することを申し出ればよいのではないかと研究に使うということで。
委員長	使用目的が、自身の使用であればよいのではないかと？
事務局	録音したものを公開するということは？
井上委員	自治会などで、委員会では、このような話をしているというように、参考にさせていただきたい。
事務局	会議録があるのでよいと思うが。
井上委員	承知した。
事務局	最近では、このような会でもフェイスブックやツイッター、インスタグラム等に掲載される方も多いため、傍聴者に関しては、撮影や録音を制限したいという意図である。
委員長	<p>それでは、委員も録音はしないということで。議題2については、これでよろしいか？</p> <p>(異議なし)</p> <p>それでは、議題(2)については事務局案を多少変更したが、承認ということで。</p> <p>続いて、議題(3)委員会の検討項目及びスケジュールについて、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>会議のスケジュールは、配布した資料のとおりであるが、議論の進捗状況では、1～2回、会議の追加させていただくかもしれない。</p> <p>また、委員会以外でも委員の皆さんに意見を聞きに行くこともあるかもしれないので、よろしく願います。</p> <p>検討項目については、何をどのような順番で検討すべきか難しいところなので、まずは、現状と課題の洗い出しを行い、随時、検討項目を考えていきたい。</p>
委員長	事務局からの説明について、何か、意見や質問はないか？
田口勝敏委員	現状と課題についてだが、議題として打ち合わせする前に委員に宿題を出してもらった方が効率的に進むのではないかと。
事務局	皆さんが、それでよろしければ、事前に何か提出をお願いしたり、直接お会いして、事前にお話を伺うなどして、会議の円滑化を図らせていただくと事務局としても大変助かる。
宇佐委員	広域コミュニティのイメージが湧きにくいので、広域コミュニティの資料などがあれば、事前にいただきたい。櫻井先生が大事とお

	<p>っしやった広域コミュニティの移行のところのイメージが湧かないので、資料をいただけたらもう少し、イメージが湧くかと思う。</p>
事務局	<p>これが一番という資料があるかはわからないが、イメージが湧くような資料などについては、メールなどで出来るだけ、情報提供していきたい。</p>
處委員	<p>今日もらっている資料の中にヒントはあるか？</p>
事務局	<p>事前にお配りした資料は、昨年度実施した「地域コミュニティのあり方研究会」の報告書と総務省が出している資料を一部抜粋したものである。こういった形で、議論の参考になりそうな資料は、また送るので、ご覧になっていただきたい。</p>
アドバイザー	<p>先ほどスクリーンに出した図のことだと思うが、事例を出すようにと言われても、きちんとした考えに基づいてやれているところが、どれくらいあるかは、微妙なところである。</p> <p>失礼な言い方になるかもしれないが、西条市は、後発組であるので、全国で進んでいることから学び、うまくいっていない課題も把握した上で進めていくべきと考える。</p> <p>先ほど、お話したのは、自治会の理解がないままに、広域コミュニティを編成していくと宙に浮いたままの状態となり、上手くいかないという話をした。</p> <p>つまり、自治会や各種団体の方々が、どのような認識を持って、広域コミュニティを見ているかということは、資料には載っていない。広域コミュニティがどういうものであるかということは、見えるが、図の矢印で示した部分は、資料では見えない。</p> <p>この図の矢印の部分は、全国をまわってみても非常に弱い、広域コミュニティだけが宙に浮いているような感じで、住民の方がついて行っていない。</p> <p>言い方は良くないかもしれないが、他の地域でうまくいっていないところを説明し、ここをこうすればうまくいくのではないかとという意味で説明させていただいた。</p>
宇佐委員	<p>地域コミュニティに出てきた課題などが深まり、広域コミュニティで解決していくとか、手放していくというような事例というものはあるのか？</p>
アドバイザー	<p>広域コミュニティが解決しているものはある。</p>
宇佐委員	<p>移行していったというものは？</p>

アドバイザー	自治会でやっていたことを広くやった方が良いということで、広域コミュニティでやっているというものはある。資料としては、紙では見えないので、当事者に話を聞くことが一番わかりやすいと思う。
宇佐委員	西条市ではないというのは認識しているが、そういった資料があればいただきたい。
アドバイザー	<p>事例を見せてしまうと、どうしても真似ようとしてしまうことが、難しいところである。</p> <p>委員会で、どのような形が良いかを考えてから、事例を見た方が、自分たちの考えが間違っていないことの確認にもなるし、難しいところである。</p> <p>やはり、自分たちの地域が、連合自治会や単位自治会が、こういう課題を抱えている。じゃあ、それを補うためにはどうすれば良いのか、というように組み立てていった方が、この地域に合った形になるのではないかと思う。これは、資料の提供も含め、私も各地をまわっていても悩ましいところである。</p> <p>事例は、山のようにあるので、昨日の夜まで事例を出すかを悩んだが、今日の説明では、事例は入れなかった。</p>
宇佐委員	<p>検討委員会がどういった位置づけになるかによって変わるものなのかなど。組織をつくるとかそういう立ち位置で考えていくのであれば、仕組みづくりや組織づくりみたいなところのノウハウや考え方みたいなものがもう少し頭に入った方が。</p> <p>実際に説明を聞いていて、イメージが湧きにくく、知りたいと個人的に思ったので質問させていただいた。</p>
アドバイザー	イメージが湧きにくいように説明していると言った方が良いのかもしれない。大変、失礼をした。
委員長	では、可能な資料を出していただくということで。
アドバイザー	先ほど、言われたように、組織の形というものは、見ておいた方が良いかもしれない。
委員長	検討内容については委員会での議論をまとめていく中で新たな課題が出てくることも想定されるので、委員会の都度、皆さんと相談しながら進めていくということで。櫻井先生から検討内容についてアドバイスやなにか補足することがあれば。
アドバイザー	その都度、アドバイスさせていただく。
委員長	それでは議題（４）その他について議題とするが、本日が第１回

	<p>の会議でありますので、自由にご発言いただけたらと思うが、いかがか。</p>
宇佐委員	<p>会社を経営しており、今日の話聞いて、2点、思ったことがある。福祉介護の世界だが、介護保険ができてもう20年近くになるが、介護保険が地域コミュニティを壊したとよく言われている。そういう点を、今日は話を聞いていて感じたということが1つ。</p> <p>もう一つは、会社経営をしている上で経営指針、理念ビジョン、計画を立てていくというところで、今日話を聞くと、地域でもそういった視点が大事であるなど、その延長線上で思いついたのがスポーツである。私は、剣道をしており、剣道は、2年に1回か、3年に1回、世界選手権をやっているが、日本が毎回優勝する。しかし、愛媛新聞にも全国紙にも端にしか載っていない。しかし、やはり、他のスポーツでオリンピックの競技種目となったものは世界水準に合わせていっているだろうなど。地域のもの、色々な組織もあれば自治会もあるが、どの水準に合わせていくかというのは、今後大事になっていく。やはりそういうのは申し訳ないが、住んでいる方も大事だが、組織をつくるという意味合いでは、別の角度からやっていく、そういう人材が必要なのではないかと聞いていて、つくづく感じた。この2点、今日は、すごく感じたので感想を言う機会があれば話をさせていただこうと思っていた。</p>
委員長	<p>他にないか。以上で本日の議題としていたものがすべて終了しましたが、最後に事務局から何かあるか。</p>
事務局	<p>— 事務連絡 —</p>
委員長	<p>それでは、以上で本日の委員会を閉会する。</p>
	「了」